

本日の原子力安全・保安院の説明は、本県のこれまでの要請に対する回答には、なっていない。

原子力安全・保安院、原子力安全委員会の一体的な責任ある姿勢が残念ながら今もって見えてこない。

同じことのくり返しをやっているだけで、国として前進させる意欲がまったく見られない。

電力不足の心配をいいながら、立地地域の不安や再起動の安全対策を積極的に進めない国の責任は大きい。